

# プレスリリース

報道関係者各位

2011年2月21日

丹波地域 ICT 推進協議会

## 里山クラウド、インターネットに不慣れな生産者の販路拡大に貢献 生産者を若者がサポートする「巡回支援」開始

ICT技術の活用によって地域経済活性化、地域雇用促進を目指す里山クラウド事業では、農業生産者の販路拡大をサポートする巡回支援を丹波地域（篠山市・丹波市）で、2月23日より開始します。生産者にインターネットの知識や技術がない中山間地域において、それを補う巡回支援を行うことで、生産者は自らインターネットを利用せずとも、WEBによる情報発信と販路拡大が可能になり、生産者に対し「使いこなしている人達」と同程度のメリットを提供することを実現します。

今回巡回支援にあたるのは、Uターン・Iターンの20代～30代の若者達で、株式会社ぐるなび（東京都千代田区：代表取締役社長：久保征一郎）の協力を得て、マーケティング知識や効果的な商品PR、WEB販売に必要な専門スキルを十分身につけ活動を開始します。

彼ら巡回支援メンバーは、地域で直接生産者を一軒一軒まわり、生産者と顔を合わせた情報交換することで生産現場の理解を深め、生産者に代わって、生産関連の情報などWEBを活用し小まめに、タイムリーに発信する支援を行います。また、彼らは、里山クラウドシステムによってオンラインでつながる販売側の声（築地市場）を聞きくことで、消費者の声やニーズも生産者に届けられるので、新種の開発、改良、新商品の企画など、農業および地域経済活性化に貢献します。

今回、里山クラウド事業によって立ち上がる、丹波地方の食材情報や、その安心安全性をお届けするホームページ「いの市場（URL:<http://tanba-inoichiba.jp>）」に、記事を掲載する活動を開始します。他にも、研修に協力いただいた株式会社ぐるなびの飲食店向け『ぐるなび食材クーポンカタログ』へ商品紹介記事が掲載されることになっており、全国に向けて丹波地方の特産物情報が発信されます。

巡回支援は生産者へのメリットのみならず、巡回支援にあたるメンバーの新しい知識や技術を学ぶ場を設け、巡回支援を積み重ねることでできる情報ネットワークと農業技術のノウハウの蓄積は、地域にとって貴重な財産となり、次世代農業の創造と持続可能な地域づくりの担い手を育成する機会となっていきます。

本事業を通じ、丹波地域では、新しい雇用創出を目指します。

### ■本件に関するお問合せ窓口（報道関係者向け窓口）

一般社団法人ノオト 担当：藤原岳史 E-mail：[takeshi.fujiwara@plus-note.jp](mailto:takeshi.fujiwara@plus-note.jp)  
TEL : 079-552-7373 (携帯電話：090-9542-6719)

### ■会社概要

**NOTE**

会社名：一般社団法人ノオト HP：<http://plus-note.jp/note/>  
所在地：〒669-2321 兵庫県篠山市黒岡191 篠山市民センター内  
TEL : 079-552-7373 FAX : 079-552-4680